

# EPIgas

## 取扱説明書

屋外使用専用

## APSA-III ストーブ

### (自動点火装置付) <S-1020>

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。  
「取扱説明書」は大切に保管してください。

#### 使用上の注意

##### 危険

- 調理以外の用途に使用しないでください。
- 夏の炎天下、河原や砂浜等の地面が熱くなる場所にカートリッジを直接置いて使用しないでください。
- 換気の悪いところでは使用しないでください。
- 燃焼中に移動したり、傾けたりしますと液状のガスが出て大変危険ですのでおやめください。
- 器具およびカートリッジを天ぷらガード等の風防で囲っての使用は危険です。絶対にしないでください。
- ランタンを吊して使用している場合、その下方でストーブの使用はおやめください。
- ホースが使用中、使用直後に直火やパンサポート（ゴトク）および器具全体に触ると高温のためホースを焼損させる恐れがあり、大変危険ですので十分ご注意ください。

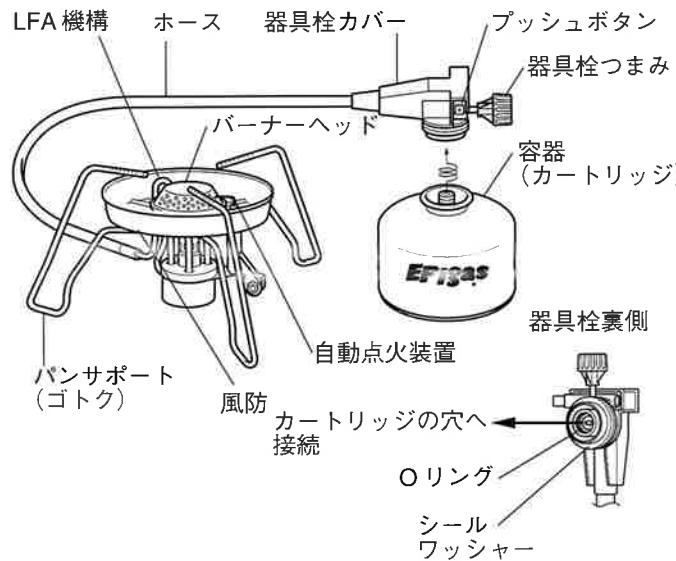
##### 警告

- 炭の火おこしなど、炭をのせての使用はしないでください。
- 2台以上並べて使用しないでください。  
また、他の熱器具から十分離してください。
- パンサポート（ゴトク）は常に水平にし、本体の安定を必ず確保してください。

##### 注意

- 燃焼中は強風や風向きに気をつけてください。  
炎があおられ下へ回ると器具・ホース等が破損します。
- 自動点火装置が破損する場合があるので、器具を落としたり、衝撃を与えないでください。
- 器具の分解・改造はしないでください。

#### 全体図・各部の名称



#### 容器（カートリッジ）の取り付けかた

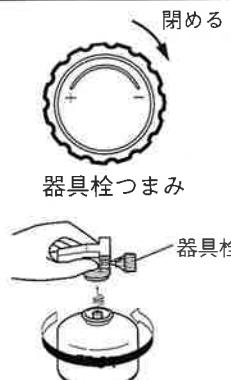
##### 危険

- 火気のあるところ、換気の悪い場所でのカートリッジの着脱は、引火事故につながる恐れがあり大変危険です。絶対に行わないでください。
- カートリッジは水平にして着脱を行ってください。  
カートリッジ着脱の際、構造上若干ガスが漏れることがあります。特にカートリッジを傾けて着脱しますと液状のガスが出て危険です。
- 容器の着脱の際、「器具栓とホース」および「ホースとバーナー部」の接続部、また自動点火装置のプッシュボタンに無理な力をかけないでください。

1 器具栓つまみを(一)側に回し、器具栓を完全に閉めてください。

2 器具栓にカートリッジを接続してください。  
カートリッジを水平にして、器具栓をしっかりと持って垂直に素早くねじ込んでください。（全体図・各部の名称、下図参照）

\*カートリッジは自然に止まる位置よりややきつめに締めてください。



#### 操作のしかた

##### 1 点火

器具栓つまみを(+)側に静かに回し、ガスを少し出します。自動点火装置のオレンジ色のプッシュボタンを押して点火します。  
一度で点火しない場合は何回かプッシュボタンを押してください。その際、確実に点火したことを確認してください。  
※点火の際、ガスの出しすぎに注意してください。  
※点火の際、ガスが出ないときや燃焼の途中でガスが止まってしまった場合は、器具栓つまみを(-)側にもどし、器具栓とカートリッジを増し締め、再度点火してください。

##### 2 火力調節

器具栓つまみの操作で火力の調節ができます。  
火力を上げるときは(+)側に、下げるときは(-)側にそれぞれ器具栓つまみを回してください。



##### 3 消火

器具栓つまみを(-)側に回し、完全に火が消えるまで閉じてください。  
その際、確実に消火したことを確認してください。

##### 警告

- なべ・フライパン等はパンサポート（ゴトク）に無理なく載せられるものを使用してください。他の補助器具を必要とする大なべ・鉄板等は危険ですから使わないでください。
- 異常な熱が下へ回る状態、状況での使用はおやめください。異常な熱が下へ回りますと、器具・ホースが破損しますので注意してください。自動点火装置やホースが破損した場合は、有償修理にてお取り替えできますがカートリッジのバルブの破損はガス漏れ事故につながりますのでご注意ください。
- 使用中、使用直後はやけど防止のためバーナー・ヘッド部やパンサポート（ゴトク）部分には触れないようご注意ください。
- 燃えやすい物や熱に弱い物から、十分離して使用してください。
- 使用中は時々正常に燃焼していることを確認してください。
- 万一ガス漏れや異常燃焼をおこした場合は、器具栓つまみを開じて完全に消化したことを確認した後、カートリッジを外してください。  
その器具をそのまま使用するのは非常に危険ですのでおやめください。必ずお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 底面が凹型のコンロに覆い被さるような形状の円盤型トースター、焼きあみ・魚焼き器（セラミック製など）、鉄板等の調理器具を使用しないでください。

## 容器(カートリッジ)の取り外しかた

- 1 火が確実に消火されていることを確認してください。
- 2 カートリッジを水平に保ち、取り付け時と逆方向にカートリッジを回し、器具を垂直に素早く取り外してください。
- ※容器の着脱の際、「器具栓とホース」および「ホースとガスバーナー」の接続部、また自動点火装置のプッシュボタンに無理な力をかけないでください。
- ※カートリッジを取り外すときに手応えが多少重く感じることがあり、外れる瞬間に音と共にガスが微量抜けることがあります。これは、液状のガスを極力外に漏らさないようにする、EPI独自の特殊構造のシールワッシャーを採用しているためで、器具の故障ではありません。

## 点検・掃除のしかた

### 危険

- ご使用前にOリング・シールワッシャー・ホースが良好な状態で、正しい位置にあることを確認してください。  
磨耗、損傷、変形等しているとガス漏れのおそれがあり大変危険ですので、お買い求めの販売店に部品の交換修理を依頼してください。特にOリングはガス漏れを防ぐ大切な部品なので定期的に交換することをお薦めします。

### 警告

- 故障または調子の悪いものをそのまま使用するのは危険です。異常や不審な点が認められたときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。

- 1 日常の点検・掃除は必ず行ってください。
- 2 バーナーヘッド等が汚れたら、布等で拭いて清潔を保ってください。
- 3 煮こぼれやゴミ等により、器具栓内のノズルがつまりガスが出なくなることがあります。  
その際は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

## 収納・保管のしかた

### 注意

- 器具とカートリッジは取り外して専用ケースに収納し保管してください。収納、保管する際は器具が完全に冷えていることを確認してください。収納する際、カートリッジはキャップをし、40℃以下となる湿気の少ない場所に保管してください。保管されているカートリッジは時々点検し、錆が発生している場合にはできるだけ早く使用してください。
- 使用直後の器具が熱いうちは、ホースを器具に巻き付けて収納しないでください。
- 収納の際、「器具栓とホース」および「ホースとバーナー部」の接続部、また自動点火装置のプッシュボタンに無理な力をかけないでください。

## 容器(カートリッジ)の使用上の注意

- 1 収納する際は器具とカートリッジは必ず取り外してください。また器具等に付いた異物や水滴等の汚れも取り除いてください。

### 危険

- 使用中、使用済みのカートリッジを火中には絶対入れないでください。
- 使用済みカートリッジにガスを再充填しないでください。
- 空になったカートリッジでも取扱方法を誤ると爆発の危険性があります。
- 使用済みカートリッジは必ずお持ち帰りください。
- 使用済みカートリッジは残ガスがないことを確認した後、所定の場所に廃棄してください。

### 注意

- EPIgas器具には必ずEPIgas純正カートリッジを使用してください。万一他社製品と組み合わせて使用して事故が起きた場合、当社では一切責任を負いません。

## EPIgas カートリッジの特長

- 1 EPIgasカートリッジはすべて高性能の自動閉鎖バルブを使用していますので、ガスが残っている間は何回でも着脱使用が可能です。またEPIgasカートリッジは他のすべてのEPIgas器具と共用できます。収納する際も本体とは別にでき、ガス漏れの心配は全くありません。
- 2 EPIgasカートリッジは肉の厚い金属板を使用していますので安全性は非常に高いものです。

## ストーブの特長

バーナー部とカートリッジが分かれているため、低重心で安定が良く、点火・火力調節も手元で簡単に操作でき、とても便利です。パンサポート(ゴトク)が大小2通りの位置で使用できるので、小さなカップ等も置けます。LFA機構(液化ガスを強制的にあたため氣化を促進し、燃焼効率を高める機構)付きなので、寒冷地や高所等でも安定した火力が得られます。230gカートリッジ使用で約1時間25分燃焼します(連続燃焼の場合)。EPI独特の制御スピンドルによる、ガス流量調節機構「マイクロアジャスト機構」が付いていますので、弱火から強火まで有効に利用できます。安全面でも、二重シーリングはもちろん、EPI独自の特殊シールワッシャーを採用し、ガス漏れを防いでいます。自動点火装置・プラスチックケース付。

## 仕様

品名	カセットこんろ(分離型)
品番	S-1020
型式	APSA-III型
寸法	180mm φ×85mmH
重量	425g
ガス消費量	280g/h
出力	3,360Kcal/h

※出力およびガス消費量は当社研究室で230gレギュラーカートリッジを使用して行った実験データによる概算です。

※EPIgas製品は生産物賠償責任保険に加入しています。

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。



ユニバーサルトレーディング株式会社

〒332-0004 埼玉県川口市領家2-16-26 TEL048-225-7756 FAX048-225-8256